

55. 長岡蒼紫柔道クラブ

事業成果

「投げ込み用人形」の導入により相手と組み合わずに、投げ技に必要なフォームの練習及び足腰の強化と「ソフト剣」の導入による、剣の打ち合い・捌き動作による、間合いのつくり、体の捌きの実戦形式の稽古を
実践研究することができた。組合における稽古は未だ制限されているので、今後も研究の成果を稽古に取り入れ、活動の充実を図っていきたい。
※「投げ込み用人形」及び「ソフト剣」は使用前後に除菌を行った。

